

会場：京都工芸繊維大学松ヶ崎キャンパス東構内東三号館一階2101教室
主催：日仏美術学会／京都工芸繊維大学大学院デザイン・建築学系造形史研究室



印象主義研究の現在

Impressionnisme Aujourd'hui



2019.06.22 sat 13:30~18:00

若手シンポジウム 印象主義研究の現在 Impressionisme Aujourd'hui

○ コーディネーターと司会進行 ○

永井隆則（京都工芸繊維大学）

発表2：14:30～15:10

亀田晃輔（神戸大学大学院博士後期課程）

「クロード・モネとオクターヴ・ミルボー
ー1889年「モネ・ロダン合同展」をめぐって」

質疑応答：15:10～15:20



クロード・モネ《ポール＝コトンのピラミッド岩、荒海》

1886年、油彩・キャンヴァス、65×81cm、モスクワ、プーシキン美術館

全体討議：16:40～18:00

コメンテーターと司会 石谷治寛

（京都市立芸術大学芸術資源研究センター研究員）

日仏美術学会

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 日仏会館内

E-mail: art-francojaponais@digital.email.ne.jp

Tel/Fax: 03-3440-1686

お問い合わせ先

京都工芸繊維大学大学院・デザイン建築学系造形史研究室

t-nagai@kit.ac.jp

発表1：13:30～14:10

深尾茅奈美

（神奈川県立近代美術館非常勤学芸員）

「カミーユ・ピサロ作《小川に足を浸ける女》
に関する考察」

質疑応答：14:10～14:20



カミーユ・ピサロ《小川に足を浸ける女》

1894-95年、油彩・キャンヴァス、73.2×92cm、シカゴ美術館

発表3：15:30～16:10

鈴木慈子（兵庫県立美術館学芸員）

「ピサロ家の印象主義」

質疑応答：16:10～16:20



アクセス

交通案内_地下鉄烏丸線松ヶ崎駅

（JR京都駅から国際会館行、または阪急烏丸駅下車、
四条駅から国際会館行）から東へ徒歩20分